

# ふくちやま 上下水道だより



第13号

平成28年11月 福知山市上下水道部発行

〒620-0876 福知山市字堀(水内)945番地

ホームページ <http://www.kouei.fukuchiyama.kyoto.jp/>

## 大江町橋谷地区に、安全・安心かつ安定した 水道水の供給開始。

大江町橋谷地区に、地元住民念願の水道が整備されました。旧福知山地域の北部簡易水道天座地内から連絡配水管を布設し、加圧ポンプ所、配水池の築造、送配水管の布設、消火栓7カ所の設置などを行い、地域の安心・安全が飛躍的に向上しました。



竣工式に地元消防団による放水

## 「福知山市上下水道事業の、 安定経営と基本方針について」 市民説明会を実施しました。

福知山市では、上下水道事業の安定的な経営と、今後の基本的な方針について、ハビネス福知山・三和会館・夜久野ふれあいプラザ・大江町総合会館・市民交流プラザにおいて、説明会を開催しました。

説明会には計147名参加され様々な意見が出されました。

(当日寄せられたアンケートについては次ページに掲載)



ハビネス福知山



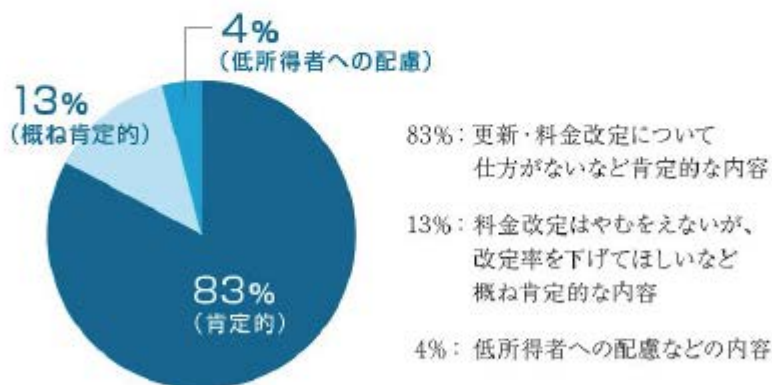
夜久野ふれあいプラザ

## 市民説明会に寄せられた皆さんの声(アンケート)

① 老朽化する施設の更新・災害への対応について	: 7件
② 経営改善に向けた取り組みについて	: 2件
③ 収入と支出の見直しについて	: 5件
④ 水道料金・下水道使用料について	: 69件
その他	: 26件
合計	109件

- ① 施設の更新については、「市民生活に必要な上下水道の施設を安心安全に維持していくため、更新を進めてほしい」など肯定的な内容でした。(7/7)
- ② 経営改善に向けた取り組みについては、「民間委託等にかじを切るべきである」などの助言的な内容でした。(2/2)
- ③ 収入と支出の見直しについては、「既設管の老朽化が激しく、今後の収支の見直しをみていくなかで料金値上げはしょうがない問題であると思う」など肯定的な内容でした。(2/5)  
「あらゆる方法で収支の改善努力をしてほしい」など残りについては、改善努力を求める内容でした。(3/5)
- ④ 料金については、「上下水道事業を進めて行く上で、料金の値上げはやむをえないと思った」など概ね肯定的な内容でした。(66/69)  
残りについては、「低所得者への配慮」など条件が記載された内容でした。(3/69)

円グラフは料金関係等の内容69件の区分



上下水道部では、原価主義の原則に基づき、上下水道事業の更新財源や安全対策に要する経費を適切に確保する必要があり、これを踏まえ、本市の上下水道事業の実態を直視したとき、料金改定は、避けられない状況にあります。

料金改定は、市民に直接的に負担をお願いすることを意味しており、市民生活に直接影響を与えるものであります。

市としてもこのことを重く受け止め、上下水道事業の健全経営が図れるよう努力してまいります。

# 平成27年度決算レポート

## 水道事業会計

(1㎡あたりの給水原価の内訳)

水をつくるためにかかる経費

**27.86円**

つくった水を各家庭等に送り届けるためにかかる経費

**25.80円**

一般事務経費等

**28.32円**



給水原価(水道水をお届けするのに必要な費用)は  
1㎡あたり**161.53円**です。  
(お客様からいただいている料金は  
1㎡あたり154.64円です。)

管路や水道施設の  
年間価値減少分

**56.29円**

水道施設等をつくるために  
借り入れたお金の利息

**23.26円**

水道事業の施設整備については、堀浄水場緩速ろ過池の更新(膜ろ過施設への変更)に向け、膜ろ過施設の建設を進め、当年度に完成することができました。また、平成26年8月豪雨災害で被災した管路や施設については、復旧を完了することができました。

収支の状況については、収入では、給水収益が前年度は隔月検針を開始したことにより1ヵ月分繰り延べられたため11ヵ月分の計上となっていました。当年度は例年どおり12ヵ月分の計上となったため、7.3%増の12億5,676万円となり、全体では4.2%増の15億7,411万円となりました。また、支出においても、固定資産除却費の増加などにより、全体では1.1%増の15億4,218万円となり、当年度は3,193万円の純利益を計上することとなりました。

## 下水道事業会計

(1㎡あたりの汚水処理原価の内訳)

各家庭等からの排水を  
処理場へ送るためにかかる経費

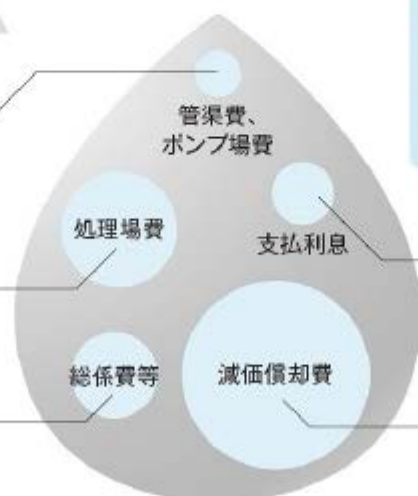
**14.52円**

汚水をきれいにするのにかかる経費

**35.96円**

一般事務経費等

**26.82円**



汚水処理原価(各家庭等からの  
排水をきれいにして河川へかえすのに  
必要な費用)は  
1㎡あたり**155.25円**です。  
(お客様からいただいている使用料は  
1㎡あたり125.13円です。)

下水道施設等をつくるために  
借り入れたお金の利息

**19.44円**

管渠や下水道施設の  
年間価値減少分

**58.51円**

下水道事業の施設整備については、東堀地内、土師新町南地内及び土師宮町地内の雨水貯留施設設置事業の浸水対策事業、老朽化した下水道各施設の更新工事に取り組みました。また、平成26年8月豪雨災害により被災した下水道各施設については、復旧を完了することができました。

収支の状況については、収入では、下水道使用料について前年度は隔月検針を開始したことにより1ヵ月分繰り延べられたため11ヵ月分の計上となっていました。当年度は例年どおり12ヵ月分の計上となったため、6.2%増の14億5,302万円となり、全体では0.9%増の33億9,246万円となりました。また、支出においては、固定資産除却費の増加などにより、全体では1.2%増の34億6,018万円となり、収支では当年度は6,772万円の純損失を計上することとなりました。

## 簡易水道事業特別会計

(1㎡あたりの給水原価の内訳)

簡易水道施設等をつくるために  
借り入れたお金の利息

31.11円

人件費、一般事務に  
かかる経費

43.87円

水をつくり、  
送るための施設の  
管理等にかかる経費

85.58円

支払利息

一般管理費

給水施設  
管理費

地方債償還金

改良  
事業費

給水原価(水道水をお届け  
するのに必要な費用)は  
1㎡あたり**379.33円**です。  
(お客様からいただいている料金は  
1㎡あたり190.02円です。)

簡易水道施設等をつくるために借り入れた  
お金の返済費

118.65円

施設の建設、  
更新にかかる経費

100.12円

年間給水量は、前年度は隔月検針を開始したことにより1ヵ月分繰り延べられたため11ヵ月分の計上となっていました。当年度は例年どおり12ヵ月分の計上となったため、7.1%増加し157万㎡となりました。

施設整備については、水道未普及地域解消事業として、北部簡易水道から橘谷地域への水道施設の拡張整備を行うとともに、生活基盤近代化事業として、畑簡易水道の配水支管布設替工事等の改良事業を実施しました。

平成27年度の歳出総額は、災害復旧事業の終了や受託工事事業の減少により、前年度に比べ0.7%減となり、歳入総額については、使用料収入の増により前年度に比べ0.6%増となりました。

## 農業集落排水施設事業特別会計

(1㎡あたりの汚水処理原価の内訳)

農業集落排水施設等をつくるために借り入れた  
お金の利息

10.32円

農業集落排水施設等をつくるために借り入れた  
お金の返済費

41.14円

支払利息

地方債償還金

管渠費、  
ポンプ場費

処理場費

その他

汚水処理原価(各家庭等からの  
排水をきれいにして河川へかえすのに  
必要な費用)は  
1㎡あたり**418.30円**です。  
(お客様からいただいている使用料は  
1㎡あたり222.91円です。)

各家庭等からの排水を  
処理場へ送るために  
かかる経費

42.83円

汚水をきれいにするのに  
かかる経費

299.48円

一般事務経費等

24.53円

農業集落排水施設の整備事業は平成19年度末に完了し、現在は市内21地区の各施設の適正な維持管理に努めています。

平成27年度の施設管理費や公債費等に係る歳出総額は、当年度は施設統合事業や平成26年8月豪雨災害による災害復旧事業を実施したため前年度に比べ1.6%増となり、歳入総額については、使用料収入、府補助金等の増により前年度に比べ1.6%増となりました。

9月10日、  
「下水道の日」の  
啓発活動にあわせて、  
家庭用雨水貯留槽の  
PRも行いました。



お問い合わせ先

福知山市上下水道部

水道・下水道事業についてのご意見やご要望をお待ちしています。  
Eメール: saumu1@kouei.fukuchiyama.kyoto.jp

- 総務課 0773-22-6503
- 下水道課 0773-23-2085
- 広報サービス課 0773-22-6501
- FAX 0773-22-6555
- 水道課 0773-22-6502

